

夏休み中に考えてほしいこと

三者懇談が終わり、担任の先生と進路についての話をした人も多いのではないのでしょうか？6月の進路希望調査を見ていると、かなり具体的な希望の進路を書いてくれた人もいましたが、まだまだ大まかにしか決まっていない人の方が多い印象でした。先の見えない進路選択…。正直不安なことも多いと思います。皆さんの進路は「自分で」切り拓いていくもの、選択していくものですから、仕方ないことだと思います。「保護者が決めてくれる」「担任の先生に勧められたから」「塾の先生に言われたから」「偏差値で判断しました」そんな進路選択は絶対にしないでください。自分の進路は自分の納得できるものを選んでくださいね。

では、その進路を選択するための「優先順位（譲れないもの）」を考えてみましょう。

- ☐ 共学校 or 男子校・女子高である！
☐ 興味のあることを学ぶことができる！
☐ トイレがきれい！
☐ 部活動が盛んである！
☐ 卒業後の進路が充実している！

☐ 自転車通学ができる！
☐ 校舎がきれい！
☐ 制服が可愛い
☐ 行事の盛り上がりがすごい！
☐ 在学中に資格が取れる！
- などなど…

ここに挙げたものの以外にも、みなさんにとって譲れないものはあると思います。ぜひ、チェックをつけてみてください。では、これらの情報はどうやって入手しますか？最近、Instagram や TikTok の公式アカウントで各校が情報を発信し、それを見て「楽しそう！」「ここにする！」という人がどんどん増えてきている印象です。確かに、SNS を使って情報を自分で入手することは素晴らしいことだと思います。ただし！その学校の良い面しか見えない可能性もありますよね？参考にするのはいいですが、実際に自分の目で確かめてみるようにしましょう。各校、夏休み中にオープンスクールや合同説明会を実施しています。自分の目で見て、耳で聞いて、納得できる進路をぜひ考えてみてください。

入試関連イベントや各校オープンスクールなどに関しては、ほとんどの学校が HP から申込みとなります。時々で構いませんので、申し込みが始まっていないかどうか HP を確認するようにしてください。以下、一覧でまとめられているサイトをQRコードで紹介しておきます。

ERABO（公立高校について）



大阪私立連合（私立高校について）



また、多くの学校が一堂に会する入試イベントについて掲載しておきますので、都合が合う人は参加してみましょう。自分とマッチする進路に出会えるかも？

- 7/27(日) 大阪府公立高校進学フェア（インテックス大阪）
※要事前予約となっています。
※今年度から1日の開催となります。

特設サイトはこちら→



- 8/1(金) 四條畷3中合同個別相談会（サンアリーナ）
※四條畷市の中学生は誰でも参加できます。予約も不要です。
※同会場で、支援系高校等の説明会も実施しております。

配布済みプリントです。→



- 8/16(土)・17(日) 大阪私立学校展（天満橋 OMM ビル）
※予約は不要です。

特設サイトはこちら→



保護者の皆様へ

6月の進路希望調査では、ご家庭でお話しいただいた上、ご提出していただき誠にありがとうございました。三者懇談でも各担任とお話しされたかと思いますが、2学期には本格的に進路選択（私立は12月下旬、公立特別は1月下旬、公立一般は2月下旬）をしていきます。お子様も学校選びや勉強に真剣に向かってくれると思いますが、充実した進路選択ができるよう、保護者の皆様のお力添えをいただきたいと考えております。表面に挙げております各種イベントでは、各校の入試担当者に個別に質問ができるものもあります。費用のことや卒業後の進学先（指定校推薦）のことなど、気になることを直接聞くことができる機会となりますので、積極的にご参加ください。

さて、進路関係についていくつかご連絡させていただきます。懇談でお話しされたことと重複しているものもあります。

● 奨学金について

大阪府育英会では、入学時増額奨学資金（入学金や物品購入に使える奨学金）を無利子で借りることができます。毎年9月ごろに申請のご案内を配布しますが、申請期間を過ぎると借りることができなくなってしまうので、こちらの奨学金をお考えの方はお子様を通じて配布されるご案内をご確認ください。マチコミでもご案内させていただきます。なお、大阪府育英会の通常の奨学金は高校等入学後に申請となります。

● 英検について

大阪府の公立入試では、英検2級以上の取得者に対して、英語の筆記試験の点数読み換え（R7年度は2級80%、準1級・1級100%）を行っております。合格された方はその合格証明の写しを学校の方にご提出ください。なお、最終3月上旬に合否が発表されるものについても、公立高校の出願に間に合うものは活用することができます。（英検以外にも、TOEICやiBTなどの検定も活用できます。詳しくは大阪府のHPをご確認ください。）なお、今年度から始まる準2級プラスの扱いについては、現段階で大阪府からの通知がありませんので、分かり次第ご連絡いたします。